

各位

上場会社名 ウインテスト株式会社
代表者 代表取締役社長 奈良 彰治
(コード番号 6721)
問合せ先責任者 専務取締役 樋口 真康
(TEL 045-317-7888)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年3月14日に公表した平成28年7月期第2四半期決算短信において、未定としておりました平成28年7月期の業績予想について、下記の通りとしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年7月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	207	△216	△227	△228	△35.50
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年7月期)	313	△212	△200	△201	△33.07

(注)当第3四半期累計期間において、第5回新株予約権の一部について行使があり、発行済株式総数が2,000株増加しております。

修正の理由

平成28年3月14日に公表した平成28年7月期第2四半期決算短信において、未定としておりました平成28年7月期の業績用について、下記の通りとしましたのでお知らせいたします。

平成28年7月期第3四半期累計期間におきまして、平成28年3月14日に公表いたしました、平成28年7月期第2四半期決算短信 1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明でお知らせしました、製品納入先における顧客要求に対応するための、製品仕様の変更に時間を要する状況が引き続いたこと、並びに複数の顧客からの装置発注時期が、市況の軟化や投資計画の見直しなどから当初計画に対して遅れ、平成28年5月末までにこれらの受注時期を再確定できなかったこと、及び台湾、中国において新規顧客の獲得に努めたものの、中国の景気の減速に起因した設備投資計画の順延がなされたことなどから、平成28年7月期末までの装置受注の獲得が厳しい見通しとなりました。

当社は、これらの状況を鑑み、5月の営業状況をベースに以降の業績見込を精査した結果、通期における新たな装置の売上が極めて不透明になったと判断したため、業績予想を上記のとおり修正いたします。

※上記の業績見通しは、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上